しんろだより ～道～

秋田県立聴覚支援学校　進路指導部
令和３年１１月２６日発行
No.7

福祉サービス事業所について

高等部卒業後の進路として、進学、就職、福祉サービス事業所の利用等が主な選択肢として挙げられます。今回は、福祉サービス事業所について取り上げ、ご紹介したいと思います。

就労移行支援事業所

一般企業等への就労を希望する障害のある方に、就労に必要な知識やスキルの向上のために必要なサポートを行います。学校のように通いながら、就職に向けたサポートを受けることができる場所です。事業所内での作業や、企業に出向いての作業、就職に向けて企業での実習等も行われます。また、一緒にハローワークに行くなど、求職活動の支援も行われ、就労後も定期的な面談等の定着支援があります。

就労継続支援Ａ型事業所

障害のある方が一般企業等への就労に対して不安または困難がある場合に、一定の支援がある職場で雇用契約を結んだ上で働くことが可能なサービスのことです。勤務形態は基本的に一般就労と変わりませんが、１ 日の勤務時間が比較的短い点が特徴です。利用期間の制限はないため、十分に時間をかけて就職を目指すことができます。また、「労働の場」として定義され雇用契約を結ぶため、賃金が支払われます。

就労継続支援Ｂ型事業所

障害のある方が一般企業等での就労に対して不安または困難がある場合に、雇用契約を結ばないで軽作業などの就労訓練を行うサービスのことです。障害や体調に合わせて、自分のペースで働くことができます。働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行います。生産活動で得た収益は、利用者に工賃として支払われます。

	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型
対象者	一般企業への就職を希望する方	現時点で一般企業への就労に不安･困難がある方	
雇用契約	なし	あり	なし
工賃(賃金)	なし(事業所によってはあり)	あり	
平均月収※		72,668 円	15,484 円
年齢制限	65歳未満		なし
利用期間	原則2年間	制限なし	

※令和2年度　秋田県内の就労継続支援事業所における工賃(賃金)実績額より

生活介護事業所

障害のある方の日中活動を支援するサービスです。障害支援区分は３以上が必要になります。生産活動・創作的活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行います。生産活動の対価として工賃が支払われるところもあります。支援者は、作業内容の検討や、作業に必要な補助具等の準備をして、利用者一人一人に合った支援を工夫しています。

中学部　職場体験

中学部１年生２名が、働くことの喜びや厳しさ、自分の良さや課題を知ること、目上の方やお客様との適切な関わり方を学ぶことを目的に、職場体験をしました。２名にとって初めての職場体験でしたが、様々な人が働く姿を見たり、実際に仕事を体験したりすることで、普段の学校生活では得られない新しい学びがありました。２名の体験先や感想をご紹介します。

佐々木琉加さん

【見学・体験先】

１日目　株式会社 POCHI ワン

２日目　スクールファーム河辺

【体験内容・感想】

いちごの苗の植え付け、自動販売機の商品補充などを体験しました。ペットボトルを台車で運びました。重くて大変でした。

中島琴音さん

【体験先】

１日目　秋田市立中央図書館　明徳館

２日目　JA 秋田なまはげ直売センター　いぶきの里

秋田県社会福祉協議会（高齢者疑似体験）

【体験内容・感想】

書架整理や返却作業、本の修理などを体験しました。修理の体験を通して、皆さんに読んでもらえるようにできる限りきれいに直していて、本や利用者を大切に考えていると分かりました。

情報デザイン科 交流講習会

高等部情報デザイン科の２・３年生が、幼稚部の保護者を対象に、パソコンを使った名刺作りの講習会を計４回企画しました。お忙しい中、たくさんの保護者の方から参加申し込みをいただき、ありがとうございました。現在第２回目まで開催済みで、今月中にもう２回開催予定です。高等部生徒の学習の様子を見たり、直接お話したりすることで、幼稚部の子どもたちが成長していくイメージをもっていただくための貴重な機会となっています。

発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧ください。

（ホームページＵＲＬ：http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/）

他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に教頭、担任、進路指導部員にお話しください。